

宮崎市「事務事業の外部評価」 事業別判定結果シート

チーム名	第 2 チーム	担当課名	健康増進課
事業番号	2-5	事務事業名	高齢者等インフルエンザ予防接種(定期予防接種)

判定結果	現 行 ど お り
------	-----------

【結果内訳】

判 定		判 定 理 由	
選択人数	区 分	選択人数	項 目 (複数選択可)
0	不要 (廃止)		① 事業の趣旨・目的に妥当性がない。
			② 目的を達成する手段として、他の手法が考えられる。
			③ 市民ニーズ(需要)や時代の変化などにより、事業の効果がなくなっている、又は薄れてきている。
			④ 個人が自助努力・自己負担することが適当である。
			⑤ 民間が実施すべきである(行政の役割終了・民間の方が効率的にできる等)。
			⑥ 国又は県が実施すべきである(国・県で実施する方が効果的・効率的、国・県で同じサービス水準により実施すべき等)。
			⑦ その他
3	見直しが必要		① 事業規模(サービスの受給対象者・水準等)を縮小できる可能性がある。
			② 事業の目標や目標期限などの見直しが必要である。
			③ 他の事業との統合を検討すべきである。
		2	④ 実施方法の見直しにより経費削減の余地がある。
		2	⑤ 財源確保(負担の見直し、国・県の支援等)について検討すべきである。
			⑥ 外部委託、市民協働・参画などを検討する余地がある。
			⑦ その他
3	現行どおり		現在の事業内容・手法で行うことが妥当である。
0	拡充が必要		① 事業の対象者の範囲を拡大し、又は数を増加させる必要がある。
			② サービスの内容等をさらに充実させる必要がある。
			③ その他

【判定人からのコメント】

○「現行どおり」とした判定人の主なコメント	○その他の判定人の主なコメント
<p>① 将来的には、自己負担の見直しなどで財政負担が大きくなるようにすべきであると思う。</p> <p>② 市の実施義務事業である。国の補助基準単価に拘束されざるを得ない。</p> <p>③ 高齢者医療に目配りは欠かせない。どの事業もそうだが、利用者ニーズは十分に把握を続けて欲しい。</p>	<p>④ 経費の削減が難しい事業だが、自己負担を増やす又は委託費を減らす等の努力が必要。</p> <p>⑤ 自己負担金額の見直しや委託先との交渉等の努力をさらに続け、経費の削減を図ってください。</p> <p>⑥ 今後の対象者の増大が確実に見込まれる中、自己負担の増額と委託料の削減を検討して欲しい。</p>